

連続勉強会 災害とジェンダー

災害時の母子支援

2024年11月22日（金）13:30～16:30（13:15 開場）

場所：シズウェル 101 会議室

オンライン（ZOOM）参加も受け付けますが、機材が十分でないため補助的とお考え下さい。

対象：自治体職員、母子・子育て支援者、関心のある方

参加費：無料

申込：<https://1122shizuoka.peatix.com>

申込者に期間限定で2週間のアーカイブ配信をする予定です。

主催：静岡大学ジェンダー研究所

問い合わせ：白井千晶（静岡大学）（shirai.chiaki@shizuoka.ac.jp）



プログラム

13:15 開場

13:30 開会

13:30 開会のご挨拶（静岡県危機管理部危機情報課長）

13:35 「ジェンダー視点での防災：静岡県における妊産婦と母子の避難所と防災」白井千晶さん（静岡大学）

13:50 「災害時に母子を支えるために：フェーズフリーの母子支援」吉田穂波さん（神奈川県立保健福祉大学）

14:30 「避難所運営調査結果と静岡県における課題」池田恵子さん（静岡大学）

15:00 「富士市母子避難所協定の経緯と今後の課題」早川育子さん（静岡県議員）

「静岡県内の母子避難所協定の現状と今後の課題」伊藤和代さん（静岡県助産師会会長）、富岡ほなみさん（同志太助産師会会長）、草野恵子さん（静岡県助産師会元会長）

15:30 「子育て防災の現状と今後の課題」原田博子さん（しずおか子育て防災ネットワーク代表）、塩川祐子さん（同副代表）

16:00 地域別・他業種グループワーク

16:25 グループワーク結果共有

16:30 閉会

本勉強会は静岡大学学長裁量経費により実施しています。

登壇者紹介

しずおか子育て防災ネットワーク

静岡県内外の被災地域のニーズを把握後、非被災地エリアが支援活動を展開すること、平時に子育てと防災に関するネットワークづくりをすること、備災や減災に関する情報発信することを目的にしたネットワーク。現在 34 団体が会員。代表：原田博子さん（はままつ子育てネットワークぴっぴ）、副代表：塩川祐子さん（母力向上委員会）ほか。

<https://shizuokakosodatebo.wixsite.com/network>

静岡県助産師会

静岡県助産師会内に災害対策委員会を設置。2024 年 8 月現在、県内 22 市町と「災害時母子支援協定締結」を締結。県助産師会会長：伊藤和代さん（和助産院）、志太助産師会会長：富岡ほなみさん（とみおか母乳ケア house）、元県助産師会会長：草野恵子さん（くさの助産院）

<https://www.midwife-shizuoka.or.jp/>

早川育子さん

静岡県議員

吉田穂波さん

神奈川県立保健福祉大学大学院 ヘルスイノベーション研究科 教授。共著に『あかちゃんとママを守る防災ノート』。「大規模災害後の災害弱者の孤立化防止の為の避難フェーズ別効果的介入モデルの開発」「新型コロナウイルス対策に配慮した災害時の避難母子支援システム構築に向けた課題解明」(科研)等。「災害時母子シェルターマップ Giftfor」(2023) : <https://giftfor.life/>

白井千晶さん

静岡大学人文社会科学部教授。静岡大学ジェンダー研究所所長。専門は家族社会学、医療社会学。『性暴力サバイバーが出産するとき～子どもの頃に性的虐待を受けた女性が出産するとき起こることの理解と癒し』『性的虐待を受けた性暴力サバイバーの妊娠出産期の支援 ～助産師、ドクター、その他の医療従事者のためのガイド～』監訳

池田恵子さん

静岡大学グローバル共創科学部教授。静岡大学ジェンダー研究所研究員。専門はジェンダー論。「ジェンダー・多様性の視点による防災・災害対応政策：自治体への導入過程の研究」(科研)。

連続勉強会 災害とジェンダー

災害時の性暴力（1）

2024年11月23日（土）13:30～16:30（13:15 開場）

場所：あざれあ第3会議室

オンライン（ZOOM）参加も受け付けますが、機材が十分でないため補助的とお考え下さい。

対象：自治体職員、性暴力被害支援者、関心のある方

参加費：無料

申込：<https://1123shizuoka.peatix.com>



申込者に期間限定で2週間アーカイブ配信をする予定です。

主催：静岡大学ジェンダー研究所

問い合わせ：白井千晶（静岡大学）（shirai.chiaki@shizuoka.ac.jp）

本勉強会は静岡大学学長裁量経費により実施しています。

プログラム

13:30 開会 趣旨とプログラム説明

13:35 「ジェンダー視点の防災の必要性について」（白井千晶さん）

13:40 「災害・パンデミックにおける性暴力被害と対応：性暴力対応看護師 SANE を含む対応チーム SART（長江美代子さん）

15:10 休憩

15:20 「災害時の性暴力に関する情報提供と教材」（池田恵子さん）

16:00 他業種グループワーク

16:25 グループワーク結果共有

16:30 閉会

登壇者紹介

長江美代子さん

専門はフォレンジック看護学、性暴力被害、トラウマケア、ジェンダー・ウィメンズ・スタディ。日本フォレンジックヒューマンケアセンター副会長。「性暴力救援センター日赤なごや なごみ」開設メンバー。『災害と性暴力 性被害をなかったことにしない、させないために。』分担執筆。一般社団法人メリデン・ジャパン-ファミリーワークプロジェクト理事の元理事でトレーナー。

池田恵子さん

静岡大学グローバル共創科学部教授。静岡大学ジェンダー研究所研究員。

白井千晶さん

静岡大学人文社会科学部教授。静岡大学ジェンダー研究所所長。

連続勉強会 災害とジェンダー

災害時の性暴力（２）

2025年2月2日（日）13:30～16:30（13:15 開場）

場所：シズウェル 101 会議室

オンライン（ZOOM）参加も受け付けますが、機材が十分でないため補助的とお考え下さい。

対象：自治体職員、性暴力被害支援者、関心のある方

参加費：無料

申込：<https://0202shizuoka.peatix.com>



申込者に期間限定で2週間アーカイブ配信をする予定です。

主催：静岡大学ジェンダー研究所

問い合わせ：白井千晶（静岡大学）（shirai.chiaki@shizuoka.ac.jp）

本勉強会は静岡大学学長裁量経費により実施しています。

プログラム

13:30 開会 趣旨とプログラム説明

13:35 「ジェンダー視点の防災の必要性について」（白井千晶さん）

13:40 「災害時の性暴力の実態と防止と対応」（正井禮子さん）

15:10 休憩

15:20 池田恵子「静岡でこれから必要なこと」（池田恵子さん）

16:00 他業種グループワーク

16:25 グループワーク結果共有

16:30 閉会

登壇者紹介

正井禮子さん

ウィメンズネット・こうべ代表。『被災地における性暴力～防止と対応のためのマニュアル～』。2011年に東日本大震災女性支援ネットワークを発足し「災害時における女性と子どもへの暴力」被害の調査を実施。『わたしは黙らない：性暴力をなくす30の視点』に「災害時の性暴力」を執筆。

池田恵子さん

静岡大学グローバル共創科学部教授。静岡大学ジェンダー研究所研究員。

白井千晶さん

静岡大学人文社会科学部教授。静岡大学ジェンダー研究所所長。